

「みたけ華ずし」作りを体験しました！

【令和7年 10 月24日】

生活類型3年次の「フードデザイン」選択者9名が、3・4時間目に「みたけ華ずし」作りに挑戦しました。「みたけ華ずし」は、御嵩の自然・歴史・文化を表現した色鮮やかな飾り寿司で、平成19年に町おこしの一環として誕生し、「みたけのええもん」にも認定されています。当日は会長の堀田照子様から華ずしの作り方を丁寧にご指導いただき、生徒たちは初挑戦ながら学ぶことができました。生徒からは「切り口がバラの花のようで綺麗だった。」「初めて華ずしを作ったけど、思っていた以上に上手に出来た。」「家族にも作ってあげたい。」といった感想が聞かれました。地域とのつながりを大切にしながら、今後も学びを深めていきます。



愛知教育大学の学生さんたちが「日本語Ⅰ」を参観！

愛知教育大学准教授の川口直巳先生をはじめとして、語学支援員さんや大学生を含めた7名が来校され、本校の1年次国際クラスの「日本語Ⅰ」の授業を見学しました。授業では「多読」が行われ、生徒たちは3グループに分かれて、日本の昔話や落語を音読しながら内容の読み取りを進めていました。読んだ物語の内容を感情豊かに伝えようとする生徒たちの姿が印象的でした。次は本の内容のあらすじを自分の言葉で書くことを目指していました。生徒たちの今後のさらなる成長が楽しみです。

